

千 早 赤 阪 村

進め！ぶーらい坊 ～千早赤阪村「むらのブログ」～

これは昨年、平成20年7月から平成21年3月までの「むらのブログ」に関する記録です。

平成20年7月上旬

「ふるさと納税」の千早赤阪村版、「千早赤阪村ふるさと応援寄付金」を8月1日からスタートすることが決まりました。

同年7月中旬

(検討) 予算も時間もありませんでしたが、寄附金を集めるため、「ふるさと」をテーマにしたアプローチを考えました。千早赤阪村は金剛山や楠木正成が有名です。しかし、観光ではなく、日々の暮らしの中にこそ「ふるさと」はあるのでは？ブログで村の日常をアピールすることが寄附の動機づけになるのでは？と考えました。

(結果) とりあえず、やってみよう！

同年8月

「千早赤阪村ふるさと応援寄付金」をスタートしました。ホームページ内にブログのサイトを設け、記事を募りました。名称はオーソドックスに「むらのブログ」としました。

同年10月

(検討) 広報等で「むらのブログ」の記事を募集しましたが、全く反応がありませんでしたので、企画者自身が記事を書くことにしました。し

かし、職員が書いたと分かるような記事は魅力に欠けます。そこで、何かコマース的なものは作れないだろうか？村で撮影した写真の中にポン！と記号などを付加して何かメッセージ的なものを提供できないだろうか？と色々検討していると、ふと、貯金箱が「ふるさと納税」のため、千早赤阪村を歩き回っているイメージが浮かびました。貯金箱の定番といたらブタ。そうだ！「ブタの貯金箱」に千早赤阪村を旅させよう！

(結果) とりあえず、やってみよう！ということで、紙粘土を材料にブタのキャラクターを作りました。かかった時間は15分、経費は30円程度といったところでしょうか？かなり安上がりになりました。風来坊をもじって、「ぶーらい坊」と名付けました。



(検討) 「ぶーらい坊」のキャラクターについて考えました。サイトを見た人がイメージする「ふるさと」とは？サイトを見た人に「ふるさと」を喚起させるものはなんだろうか？

帰ってきたらホッとするような所、自分の原点に戻れるような所では？と考え、「ぶーらい坊」に自分探し、ふるさと探しの旅をしてもらうことにしました。

(結果) とりあえず、やってみよう！ということで

ーらい坊の生い立ちを掲載しました（サイト内の「むらのブログ・キャラクター」に掲載）。ブログの記事にも、ぶーらい坊と一緒に撮影した村の写真に言葉を入れて掲載しました。



同年11月

ホームページ内の「千早赤阪村ふるさと応援寄附金」サイトをリニューアルしました。報道機関から、サイト内に作成した「むらのブログ」に対する取材を受けましたが、「ぶーらい坊」が注目され、「ゆるキャラ」として報道されました。（実は企画者本人、取材を受けるまで「ゆるキャラ」を知りませんでした。『へえー、そういうカテゴリーに入るんだ』と逆に報道記事に感心した次第です。）ただ、最初から「ゆるキャラ」を狙ったものでもありませんでしたので、現在も特に「ゆるキャラ」を意識してブログをつくっているわけではありません。

同年12月

（検討）12月4、5日のブログを眺めながら、ふと千早赤阪村を舞台に「ぶーらい坊」の物語を書いたらオモシロイのでは？と考えました。「自分探し」「ふるさと探し」をテーマに物語を書いてみよう！（物語など書いたことがあ



りませんでした…)

（結果）とりあえず、やってみよう！ということで書き始めました。当初、千早赤阪村の写真をたくさん入れながら物語を進めていく予定でしたが、結果としてかなり個人的な世界になってしまい、賛否両論がありました。

同年12月下旬～

（検討）ブログに掲載する記事が抽象的な内容が多くなっていたので、具体的な内容を記事にしようと考えました。突撃レポートと称して、村の人に取材をしたり、一眼レフカメラで千早赤阪村を撮ることにしました。

（結果）一眼レフカメラなど使ったことはありませんでしたが、とりあえず、やってみよう！ということで、撮り始めました。ぶーらい坊の視点で撮影したり、千早赤阪村の景色を意識して撮影したりと内容は様々です。「むらのブログ」中の「突撃レポート」に掲載している内容はアポをとったものもありますが、ほとんどが現場で突然取材を申し込んだものです。リアルな空気感を伝えるという意味で、色々とおもしろいネタを仕入れることができました。

今後の展開

癒しミカンくん、どんぐりブラザーズ、「ぶーらい坊の飼い主になりませんか？」etc…。メモ帳にはたくさんの落書きがありますが、実際にどうなるかは、企画者本人もわかりません。しかし、机上で考えていても仕方ありません。行動あるのみ。

とりあえず、やってみよう！進め！ぶーらい坊！

※「むらのブログ」の閲覧方法

千早赤阪村ホームページ（<http://www.vill.chihayaakasaka.osaka.jp/>）の一番右上にボタンがあります。クリックしてぜひ、ご覧下さい。

このボタンです→

